

日食に對する本會の事業案

- 「天界」6月號を日食特輯號とすること。
- 目下、交渉中であるが、日食地圖を版畫して、一般に捌つ。
- 京都・大阪にて日食講演會・展覽會を本會主催にて開く。
- 京都理料研究會と本會と合同にて、北海道に日食觀測する。
- 本會々員の觀測班を立て、北海道に遠征する。

「天界」原稿大募集 (原稿用紙進呈します)

われらの「天界」をより一層よくするために、會員諸氏のあらゆる種類の投稿を歓迎します。

『天文』と『星』に直接、間接關係した
論說、觀測記、體驗談、史實、傳説、史跡調査、紀行文、文藝小品、詩歌、

神話、通信文、發明發見、蒐集、趣味、參考文その他寫眞、繪畫、スケッチ、

天文の興味、星の趣味は、一度あの星々の悠遠な美に打たれた者でなくては解からない。吾々には吾々の記事が書かれてお互ひの境地の交換が必要である。又一方、未だこの星の眞理を知らざる人々への手引きをもして新しき同好者と相樂しむ事も我々會員の1つの務めであらう。

◎添載の分には薄謝を呈します

天界編輯部

編輯だより

★編輯員の交代が行はれて間もなく、事故を起こしたため、かくも、本號の發行が遅れた事は、會員諸氏へ何とも申譯ない。鋭意この遅延を取返す積りである。

★昨年来、大聲で誌上や、講演會講習會で叫んで來た北海道日食も愈々目眉に迫つた。花山では各觀測班にて準備に繁忙を極めてゐる。最後計畫の斷案も決定された。社會人士の耳がこちらに向いて來た。個人的に計畫を建て、觀測に向はれる會員の方々も相當ある音信が聴えて來る。中には天文臺の觀測隊と行動を共にして援助される方もある。何とも悅ばしい事だ。中にも京都の垂井氏の許では立派な計畫が建てられてゐる事は本文の如く、又同氏始め幾多の本會々員參加して、理料研究會と本協會との合同計畫である事を誇りたい。

★日食に關しては六月號を特輯號として編輯する豫定である。好資料御持合せの方は大いに御寄稿願ひたい。

★全國の會員諸氏!!! 本協會そのものは全會員のものである事は御存じの筈である。従つてこの天界を全會員によつて支持され、利用されるべきなれば、何卒本誌のためにも嬉しき御援助を期待する次第、躊躇遠慮は禁物、ドシドシ玉稿を御送り願ひたい。會計は貧弱である。資金の掛かる事は仲々手を世せないが、可能的の事業は大いに承りたい。その意味に於いて、本誌の内容を良くする事は第一に出來てよい筈である。

★過日、會員名簿作製資料を得るため、全會員の方々に御返信を願つたのであるが、當然御返信下さる方々の内で未だに御送り下さらないのが、相當にあるため、名簿作製が完了せず、従つて名簿を御手許へ發送する事が出來ない。オール協會員のためです。御心當りの方は何卒早速に願ひます。同様な意味で會計を苦しめない様會費を御滞りなき様に切に御願ひ致します。

★時候はよし、處は北海道、いざ日食へ!!

——(葵星子)——